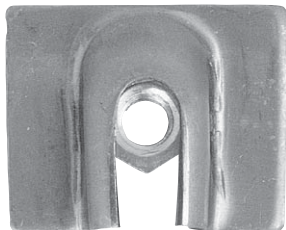


矢板金物S

シートパイル引抜セパレーター取付金具



品名	入数(個)	梱包質量(kg)	荷姿
矢板金物S 8	400	25	麻袋
矢板金物S 9	400	24	麻袋

特長

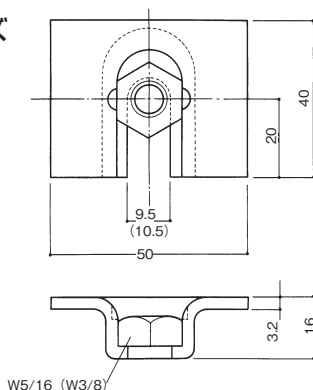
- 引抜き抵抗を低減できます。
- 引抜き時、躯体に損傷を与えません。
- 鋼矢板とコンクリートとの養生処理は養生ベニヤで可能です。

許容荷重

直引張	10.0kN (1000kgf)
15°曲げ引張	8.0kN (800kgf)

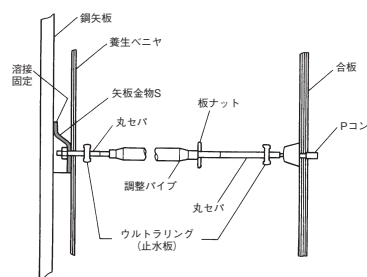
許容荷重はW5/16、W3/8共、同じです。

◆サイズ



※ () 内寸法はW3/8

◆使用例

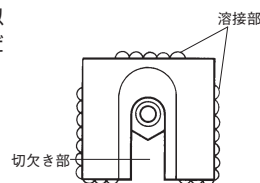


注意事項

- 鋼矢板と矢板金物Sを固定する現場溶接作業は、外周部5ヶ所確実に行ってください。
- 矢板金物Sを溶接するとき、金物切欠き部分に溶接スパッタをつけないよう注意してください。
- 矢板金物Sの取付けは、杭に対して、下向きに垂直になるよう取付けてください。また、丸セバの上に鉄筋等は乗せないでください。
- 鋼矢板引抜きに際しては、コンクリート躯体

側に障害となるものは事前に取り除いてください。

- 必ず許容荷重以下でご使用ください。



ニュー矢板金物N/H/K

矢板へのセパレーター取付金具

特長

- 丸セバの“ともまわり”防止は、ストッパー金具をたたいて完了。
- 工法に応じて、上記バリエーションから適切な製品をお選び頂けます。

■ 釘止め用

ニュー矢板金物 N-100、150



■ H形鋼フランジ、矢板差込み用

ニュー矢板金物 H-150



■ 矢板貫通クサビ止め用

ニュー矢板金物 K



品名	単位質量 (kg)	入数 (個)	梱包質量 (kg)	荷姿
ニュー矢板金物 N-100	0.10	100	10.0	ケース
N-150	0.12	100	12.5	ケース
H-150	0.20	50	10.0	ケース
K	0.24	50	12.0	ケース
矢板金物 N-100 (ストッパー無し)	0.11	200	21.0	麻袋

◆サイズ

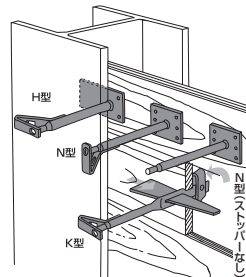
品名	ニュー矢板金物 N-100/N-150
サイズ	
施工方法	1. 横矢板に逆目釘等(6本)を打ち、取付完了。 ※N-100の壁厚調整寸法は85mmが最大 N-150の壁厚調整寸法は135mmが最大

品名	ニュー矢板金物 H-150
サイズ	
施工方法	1. 横矢板とH形鋼の間にプレートの片側を差し込む。 2. 逆目釘等(2本)を打ち、取付完了。 ※壁厚調整寸法は135mmが最大

品名	ニュー矢板金物 K
サイズ	
施工方法	1. 横矢板にφ23mm以上の貫通孔をあけます。 2. 矢板金物Kを差し込む。 3. 回転クサビがひっかったことを確認して、固定クサビを打つ。 ※壁厚調整寸法は85mmが最大

◆横矢板工法

施工図



矢板金物N

矢板へのセパレーター取付金具

■ 釘止め用

矢板金物 N-100 (ストッパー無し)



品名	矢板金物 N-100 (ストッパー無し)
サイズ	
施工方法	1. 横矢板に逆目釘等(6本)を打ち、取付完了。 ※N-100の壁厚調整寸法は85mmが最大

注意事項

- ニュー矢板金物N型・H型、矢板金物N型は逆目釘等ですっかり固定してください。
- 許容荷重は横矢板の種類・含水量により異なりますのでご注意ください。
- ストッパー金具をたたいた後、丸セバの“ともまわり”防止効果を確認してください。
- ※矢板金物K型採用時は、使用矢板厚さに穴を開け、セット後クサビが有効か確認してください。